よく学び　心のふるさと　みずほだい

令和８年１０月

みずだい通信　第６号

令和８年１０月３０日　　瑞穂台小学校　河上 有美子



４年生Ｔ．Ａさんの作品
「ジャングルの王国」

←学校HP もご覧ください。

10 月 29 日「運動会」








10 月 29 日（木）、運動会が盛大に開催されました。多くの保護者の皆様や地域の皆様にご来校・ご声援をいただき、子供たちは練習の成果を存分に発揮することができました。

運動会の練習から本番の競技・演技を通して、子供たちは**「最後まであきらめずに頑張ることの大切さ」**や、**「一つの目標に向かってみんなで協力することのすばらしさ」**を深く学んだことと思います。 瑞穂台小学校の合言葉「心のふるさと」にあるように、豊かな「心」をしっかりと育む貴重な機会となりました。

9 月 16 日「いじめゼロ集会」




高学年 運営委員会の児童が、「いじめゼロ集会」の企画から準備、そして本番の進行まで担当しました。学校のみんながどうすればいじめについて真剣に考えてくれるか、どんな工夫をすれば心が動くかを一生懸命考えてくれました。この日の「発表」や「読み聞かせ『わたしがいじわるオオカミになった日』」から、その思いがしっかりと伝わってきました。一人ひとりの小さな優しさや勇気の積み重ねが、いじめのないあたたかい学校をつくります。

10月9日(金) 第1学期 終業式

２年生：算数の筆算、給食をがんばりました。



４年生：科学が好きになりました。漢字・水泳の授業もがんばりました。



６年生：授業での積極的な挙手・発言に努力しました。



10月9日に「第1学期 終業式」が執り行われました。 式の中では、2年生・4年生・6年生の代表児童が壇上に立ち、この1学期をじっくりと振り返り、一人一人が、自分で掲げた目標に果敢に挑戦したことや、日々の学習・でがんばったこと、そして「できるようになった喜び」を、自身の言葉で力強く発表しました。全校生が見守る緊張感の中、堂々とした立派な態度で言葉を紡ぐ姿は頼もしく、発表が終わると会場全体から温かく大きな拍手が送られました。

その後、校長からは、各学年のこれまでの素晴らしい取り組みや成長した点について話があり、子どもたちは真剣な眼差しで耳を傾けてくれました。1学期の締めくくりにふさわしい、心温まる節目の一日となりました。

10月15日(木) 第2学期 始業式(校長講話 一部抜粋)



2学期のスタートにあたり、大切にしてほしい言葉が**「心機一転」**です。過去や失敗は変えられませんが、心の持ちよう一つで今日からの毎日は変えられます。「今日からまた頑張るぞ」と自分の**「心のスイッチ」**を**カチッと**切り替えましょう。

よい2学期にするために、2つのことを意識してみてください。1つ目は、自分に**「よし、やってみよう！」**などプラスの言葉をかけること。2つ目は、**友達のいいところを見つける心を持つこと**。

未来を変えられるのは自分自身です。自分の心次第で、毎日が、行動が、そして未来が変わっていきます。心機一転して、ワクワクするような素晴らしい2学期にしていきましょう。

みずだいスナップ









10月16日(金)、**1年生**が小学校に入学して初めての「校外学習」で**「宇都宮動物園」**へ出かけました。動物のえさやりや乗り物を友達と楽しみました。1年生も友達と仲良く協力して班別活動をすることができました。また、ニコニコ学級の友達とも一緒にグループを組み、助け合いながら楽しく見学や活動を行うことができました。お互いを思いやる温かい心が育っていることを実感した、素晴らしい一日となりました。

10月6・8・9日の3日間にわたり、**「地域学校園 あいさつ運動」**が行われました。台風の影響で、中学生の参加は叶いませんでしたが、地域学校園を盛り上げようと、多くの児童があいさつ運動に参加しました。

また、19日～23日は、**「宮っ子チャレンジウィーク」**で、瑞穂野中の9名の生徒が本校で職場体験を行い、小学生との温かな交流が見られました。小学校と中学校の絆がさらに深まる貴重な機会となりました。